

磯辺地区の学校適正配置に係る「磯辺第三小学校保護者等対象説明会報告」

1 日時・会場

平成21年12月5日（土） 午前11時30分～12時45分
磯辺第三小学校保護者会室

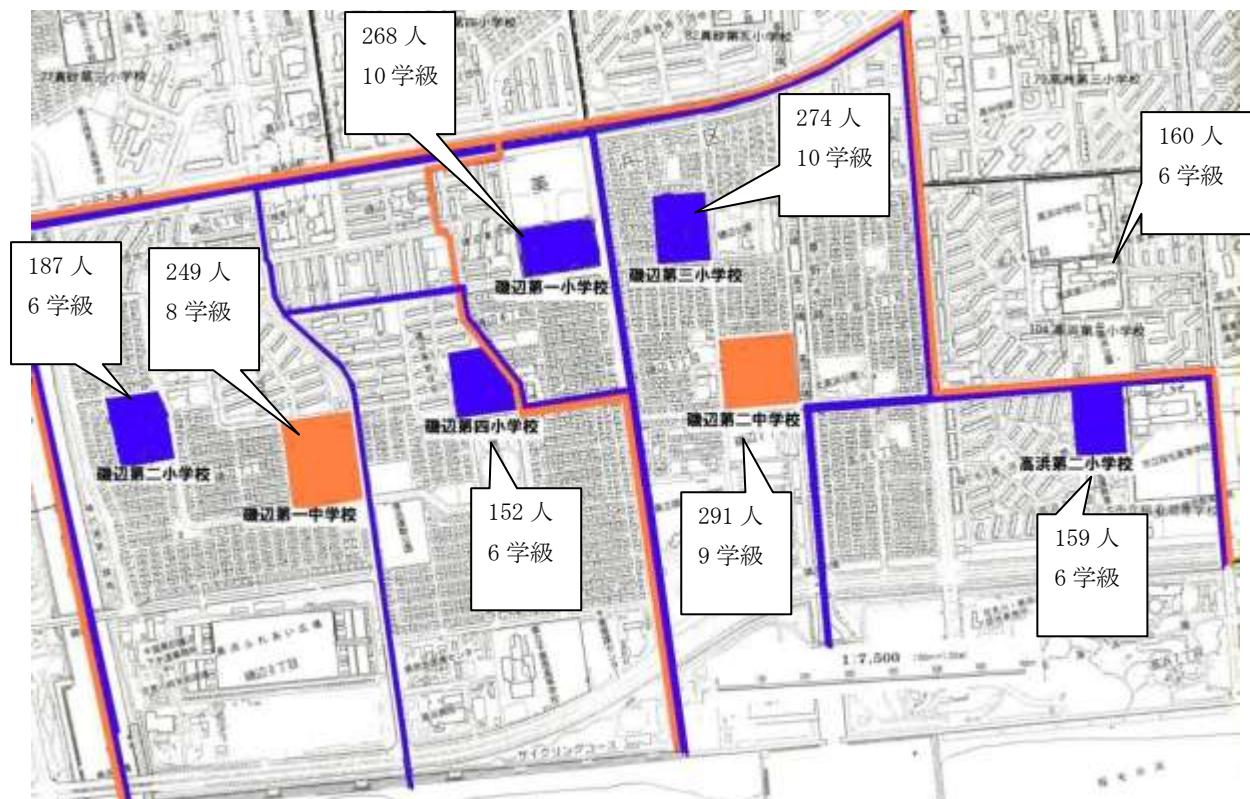
2 参加者

磯辺第三小学校保護者・地域住民 25人 ※未就学児の保護者を5名程含む。
教育総務部企画課職員 2人

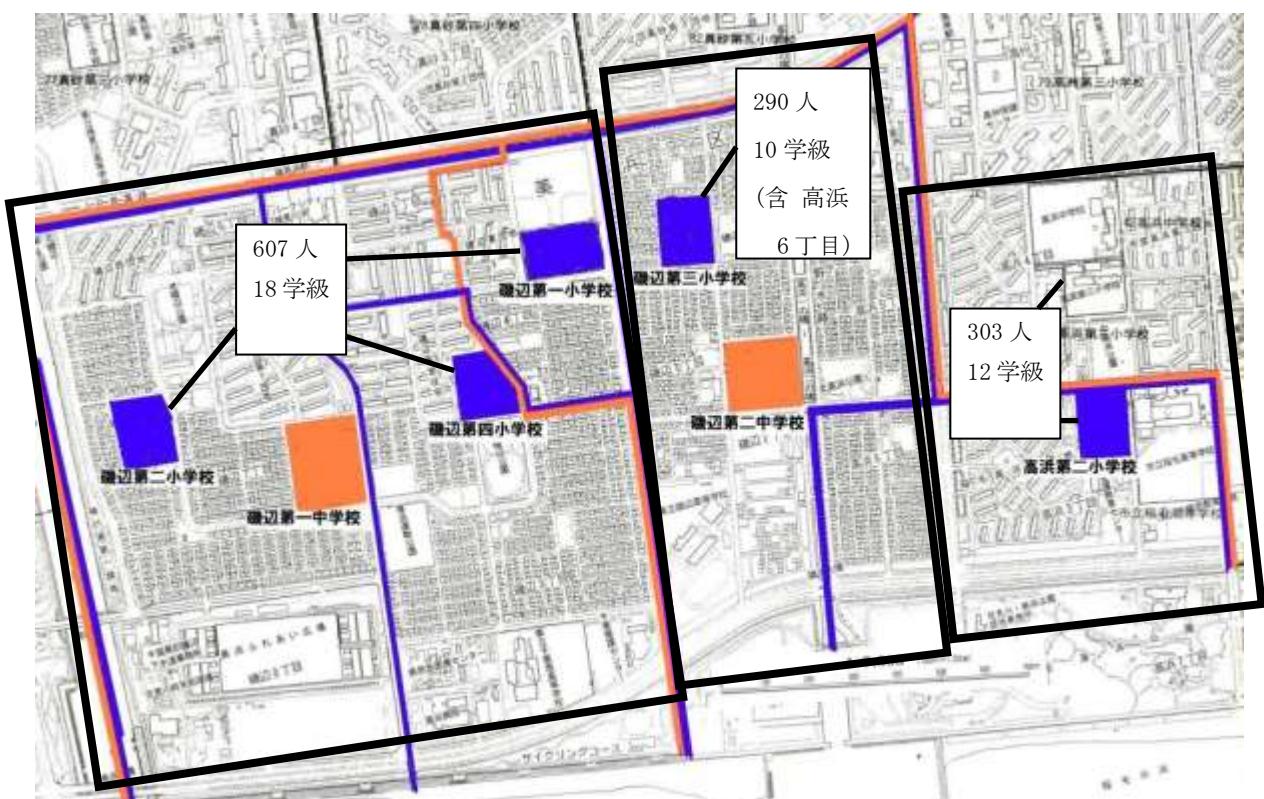
3 質疑、要望の概要

- ・前回の議事録を読むと、磯辺第三小の保護者だけが反対しているように捉えられる。磯辺第三小の保護者には、統合すれば現磯辺第一中の位置に統合されるという意識がある。例えば、磯辺第二小の保護者からすると、もし磯辺第二中の位置となるのなら反対するのではないか。アンケート調査の内容により保護者の回答は変わるとと思うので、同じ内容で統一したアンケート調査を実施してほしい。その際には、統合に反対する理由をはつきりとさせたい。
- ・磯辺地区の状況についてはわかったが、周辺地域や打瀬地区などはどうなっているのか。
- ・中学校についての協議を進めているとのことだが、スケジュールは決まっているのか。
- ・小規模校になると、免許外教員が発生することだが、音楽・技術等ではなく主要5教科でもあり得るのか。その配置は誰が決めるのか。
- ・この問題は通学距離の問題ではなく、教育水準を高める方向で考えるべきだろう。自分は打瀬に住んでいたが、教育水準が高いということで選んだ住民も多かった。子どもの人数が減ったから統合するということではなく、教育水準を高めるという明確な目標を持ち、ポジティブな視点で磯辺も進めるべきではないか。
- ・統合した場合、使われなくなった校舎がそのまま放置されているという例もあるようだが、千葉市では跡施設についてどのように考えているのか。
- ・磯辺第三小には子どもルームがなく、周辺の子どもルームに通っている。仮に、資料の2番のように磯辺第一・第二・第四小学校が統合された場合には、磯辺第三小の校内に子どもルームを設置してほしい。所管する子ども家庭福祉課へも強くかけ合ってほしい。
- ・中学校の統合に際しては、高校受験が一番心配である。学校が変わるという不安が大きいので、配慮をお願いしたい。
- ・アンケート調査の中に、通学路の安全確保への意見も多かったが、教育委員会としてどのような対応ができるのか。自転車通学を認めてほしいという意見もある。

1 統合が行われない場合の平成27年度の小・中学校の規模



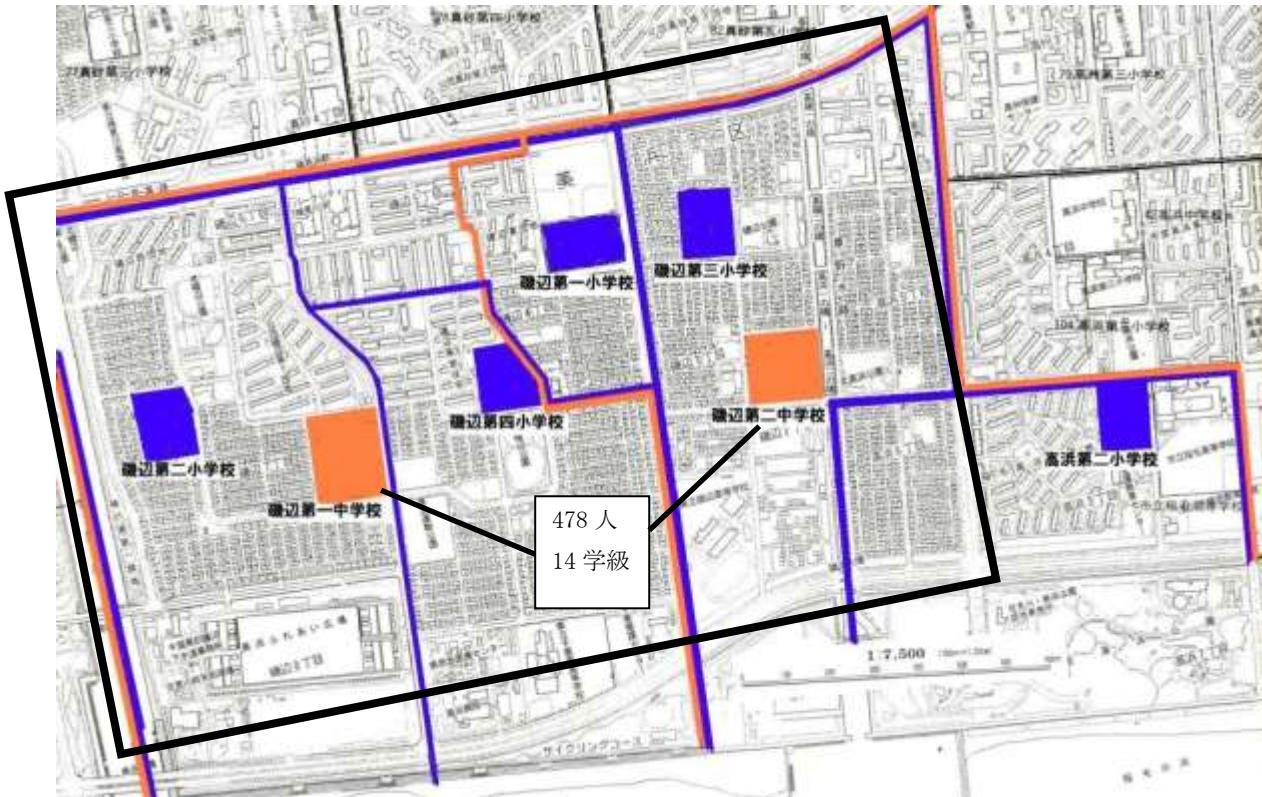
2 現在話し合いのたたき台となっている小学校の統合による平成27年度の学校規模



※高洲・高浜地区の協議会において、高浜第二小と高浜第三小の統合が決定している。

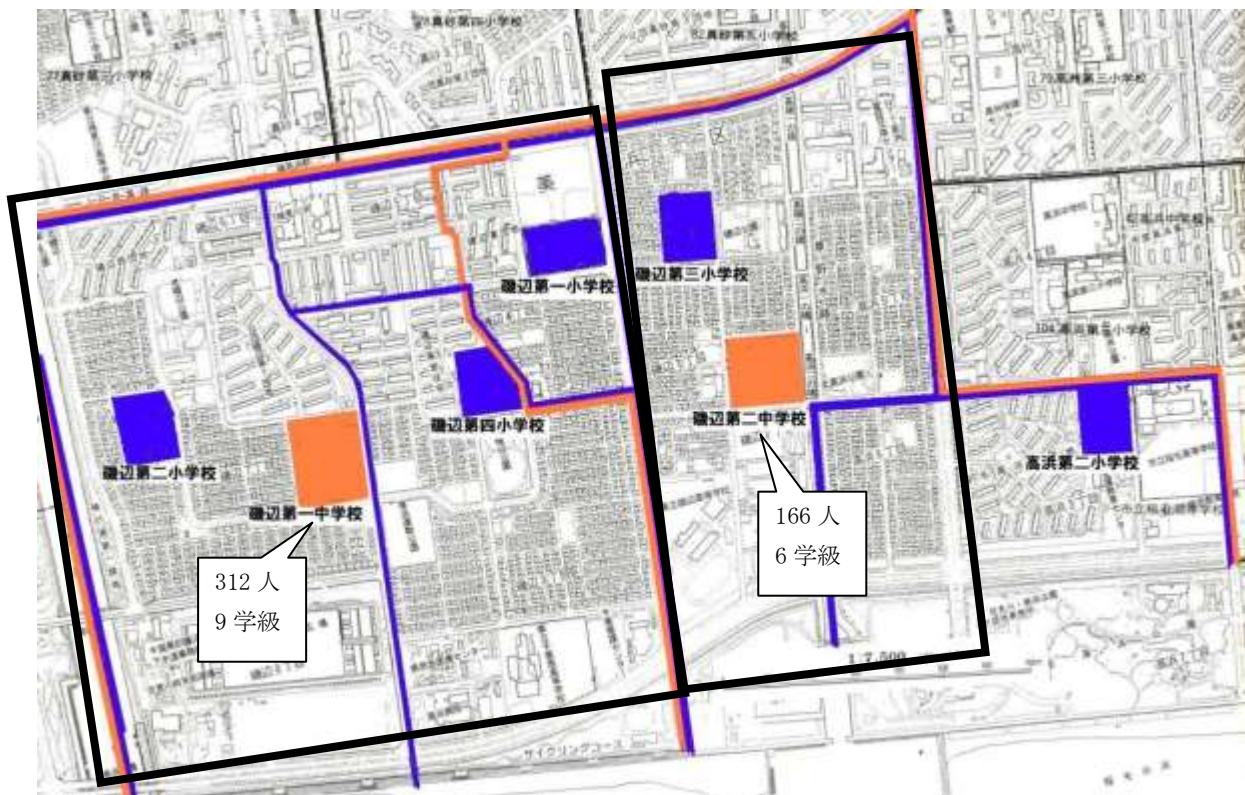
(統合の時期と統合校の場所については協議中である。また高浜6丁目自治会からは、統合の際には磯辺第三小の学区に変更する旨の希望が出ている。)

3 中学校を統合した場合の平成27年度の学校規模



※高浜第二小と高浜第三小とを統合し、高浜3丁目が高浜中学校区となつた場合を想定。
(ただし、高浜3丁目の生徒は磯辺地区の統合中学校への通学も希望により認められる。)

4 中学校の統合を行わないまま小学校の統合を行い、磯辺第一小区をすべて磯辺第一中区に変更した場合の平成27年度の中学校規模



※高浜第二小と高浜第三小とを統合し、高浜3丁目が高浜中学校区となつた場合を想定。
(ただし、高浜3丁目の生徒は、磯辺第二中への通学も希望により認められる。)